

「三陸の復興と自然エネルギーの未来」

・・・開催要項・・・

1、趣旨

私たちは、三陸被災地の持続可能な自然と共存する復興を願い「三陸エコビジョンフォーラム」を今年12月10～11日に開催予定で準備を行っています。そのプレフォーラムとして、9月4日には「三陸エコビジョン・プレフォーラム」～海と人との持続可能な共存のあり方～を開催しました。プレフォーラムの第2弾として、今回は私たちの未来の生活を大きく左右することになる「自然エネルギー」をテーマとした映画の上映と講演を企画しました。多くの方々と共に、50年先、100年先を見据えた持続可能な三陸の復興の姿について学ぶ場となることを願い開催いたします。

2、日時 2011年11月23日（水・祝）：10時～17時30分

3、場所 遠野市民センター大ホール ☎0198（62）4411

4、内容

映画上映：「ミツバチの羽音と地球の回転」

～山口県祝島とスウェーデンでエネルギーの自立に取り組む人々の物語～

記念講演：「原発事故後の希望を求めて」

鎌仲ひとみ（「六ヶ所村ラプソディー」「ミツバチの羽音と地球の回転」監督）

特別講演：「三陸の復興と自然エネルギー（再生可能エネルギー）の未来」

飯田哲也（ミスターエネルギーシフト、環境エネルギー政策研究所代表）

被災地からの報告：田村満（復興新会社「なつかしい未来創造株式会社」社長/陸前高田市）

パネルディスカッション：飯田哲也、鎌仲ひとみ、田村満

会場ロビーにて自然エネルギーに関するポスターセッションと展示、関連書籍・被災地支援チャリティーグッズ紹介と販売、アクリルたわしづくりワークショップ他

5、主催

三陸エコビジョンフォーラム実行委員会：いわていい川づくり研究会、岩手県自然保護団体協議会、岩手木質バイオマス研究会、NPO法人環境パートナーシップいわて、NPO法人遠野まごころネット、NPO法人わが流域環境ネット、EPO東北、カタクリの会、自然環境復元学会、自然農園ウレシパモシリ、(社)東北地域環境計画研究会、JANIC、認定NPO法人自然環境復元協会、花巻のブナ原生林に守られる市民の会、早池峰の自然を考える会、Moonbow、ゆいっこ花巻支部（参加団体五十音順）

6、後援 岩手県、釜石市、岩泉町、気仙沼市、久慈市、宮古市、大船渡市、大槌町、田野畑村、普代村、野田村、洋野町、陸前高田市、山田町、いわて生活協同組合、岩手日報社、朝日新聞盛岡総局、読売新聞盛岡支局、毎日新聞盛岡支局、河北新報社盛岡総局、盛岡タイムス社、東海新報社、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、NHK盛岡放送局、エフエム岩手

7、参加費 入場無料（映画鑑賞券 前売り¥1,000 当日¥1,200 /東日本大震災被災者は無料）

* 託児コーナーあり（事前申込必要）/被災地支援送迎バスあり（3コース、事前申込必要）

8、問い合わせ先

NPO法人遠野まごころネット三陸エコビジョンフォーラム事務局

〒028-0661 遠野市附馬牛町上附馬牛19-530

TEL&FAX 0198-64-2250 E-mail: green-eco@isop.ne.jp(千葉)

～三陸復興と自然エネルギーの未来～

期日：11月23日（水・祝） 場所：遠野市民センター大ホール、ホワイエ
入場料無料（映画鑑賞券：前売り¥1,000 当日¥1,200/被災者は自己申告制にて無料）

スケジュール（予定）

《市民センター大ホール》

- 09：30 受付開始
- 10：00 主催者挨拶
- 10：10 映画上映「ミツバチの羽音と地球の回転」
- 12：25 上映終了挨拶・休憩・昼食
- 13：25 来賓挨拶
- 13：30 ポスターセッション参加団体の紹介（5分×6団体予定）
- 14：00 記念講演：鎌仲ひとみ（映画監督）
- 15：00 休憩
- 15：10 被災地からの報告：田村 満（復興新会社「なつかしい未来創造株式会社」社長
/陸前高田市）
- 15：30 特別講演：飯田哲也（環境エネルギー政策研究所代表）
- 16：30 パネルディスカッション
パネラー：飯田哲也、鎌仲ひとみ、田村満
- 17：30 閉会挨拶
- 18：00 交流会（あえりあ遠野・会費制）

《市民センターロビー（ホワイエ）にて》

10：00～13：30

◆国内での自然エネルギー事例のポスターセッション同時開催

エネルギー利用の基本的な考え方と住宅における省エネ化、市民風力発電書とグリーン電力証書これらを応用した漁業振興スキームの提案、木質バイオマス利用、太陽光発電
クリーンエネルギー0円設置サービス、マイクロ水力発電

◆遠野風の丘・夢咲き茶屋による遠野のこびる他出店

◆アクリルたわし作り体験コーナー

10：00～17：30

◆自然エネルギー関連書籍、エコグッズ、被災者手作り品、三陸海産物、被災地支援チャリティグッズ、三陸復興支援産品等の販売

◆被災地支援団体の活動パネル等の展示